

Course number		U-LAS28 20004 SO48					
Course title (and course title in English)		アラビア語II B (演習) A2251 Intermediate Arabic IIB			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Part-time Lecturer, OKAZAKI HIROKI
Group		Languages		Field(Classification)			
Language of instruction		Japanese and Arabic		Old group		Group C	Number of credits 2
Number of weekly time blocks		1	Class style		Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters 2024・Second semester
Days and periods		Thu.3		Target year		2nd year students or above	Eligible students For all majors
[Overview and purpose of the course]							
オンラインでライブ授業を行います。 前期に引き続き、映像教材を用いて実践的に学ぶと同時に、適宜、文法の教科書に立ち返り、理解を深めます。前期に鍛えたアラビア語のリスニング、リーディング、スピーキング、ライティングの総合的な運用能力を土台にして、アラブ世界の文化を知るとともに、多様な表現を用いて自分自身のことについて話したり、書いたりできるようになることを目指します。							
[Course objectives]							
映像教材のスキットを聴いてきちんと理解できるようになること、また文字に起こされた文章を適切な日本語訳として表現できること。加えて、より複雑な表現を使って、アラブ世界や自分のことについて「通じる発音」で語り、正確な正則アラビア語で書くようになることを目指します。							
[Course schedule and contents]							
この講義はフィードバック（方法は別途連絡）を含む全15回で行います。 4本ないし5本のオリジナル・テキストおよび映像教材を使用します。前期の内容を膨らませるとともに、正則アラビア語に近い口語表現が含まれた映画のシーンや歌謡曲の歌詞なども題材とします。それぞれの映像教材に関して1～4回のタームで授業をおこないます。 1) 映像を通じて視覚的な情報を受け取りつつ、既存のアラビア語の知識で話されている内容を大まかに理解する。 2) ディクテーションによって、理解できる部分と理解できない部分を自分のノートにおいて明らかにする。 3) 文法構造を理解するとともに、関連する語彙やイディオムを学ぶ。同じ内容を別の表現を用いて言える、書けるようにする。 4) 適切な日本語に訳す練習をする。また英語での表現と比較する。 5) 「通じる発音」を獲得しつつ、またロールプレイによる実践を通じてアラビア語のスピーキング能力向上を図る。							
[Course requirements]							
Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".							
[Evaluation methods and policy]							
授業における積極的な姿勢、課題への取り組み方、小テストおよび期末テストで総合的に判断します。成績評価の基準については授業中に指示します。							
Continue to アラビア語II B (演習) A2251(2) ↓ ↓ ↓							

アラビア語ⅡB（演習）A2251(2)

[Textbooks]

初級で使った教科書と辞書は必ず持参してください。
毎回プリントを配布します。

[Study outside of class (preparation and review)]

毎回、課題を出します。
学習したことを着実に積み重ねるよう、自学自習してください。

[Other information (office hours, etc.)]

「文法を理解し文章を読むことは可能だが、とにかく話すのが苦手」というのが日本のアラビア語学習者にしばしばみられる特徴のようです。恥を捨て、授業中にとにかくアラビア語で声に出して話すよう努力してください。